

いちごつうしん 莓通信

加古川市立平岡北幼稚園
令和6年度 No.6
R7.1.31

～ワクワクひらきたっ子～

ちびっこペンギンの冒険～はなぐみ(年少児)～

雪遊び・氷遊び

寒い朝、園庭に降った雪や凍った氷に興味をもち、「雪冷たい」「キラキラして綺麗」「氷ってつるつるしてる」と自然の不思議さや面白さを感じ見たり触ったりして遊んだことで、冒険ごっこのお話の世界とイメージがつながり、寒い国へ冒険に行こう！と出発です。雪や氷遊びの経験から、「真っ白な雪の上を転がりたい」「氷の上でスケートしてみたい」とやってみよう遊びを考え、体や言葉で表現することを楽しんできました。遊びながら「冷たいのにペンギンはへっちゃらなのかな？」と疑問をもち、絵本や図鑑でペンギンについて調べ、寒い時には体を寄せ合うことや氷の上を腹滑りで滑ること、アザラシはペンギンの天敵であること等、ペンギンの生態や自然の不思議さに興味をもっています。ふわふわの雪の上に飛び込んで雪まみれになったり、氷の上をつるつる滑ったりして遊ぶこども達のかわいらしい姿をご覧ください。

(自然への興味、豊かな感性と表現)



気球での冒険・雪の妖精・アザラシ

気球に乗り寒い国へ行くことを決めると、音楽遊びでパラバルーンを経験したことから「バルーンって気球みたい！」とイメージを広げ、カラーポリ袋をみんなで貼り付け手作りバルーンを作ったり、バルーンを膨らますには全員で息を合わせることが必要だと話したりして遊んでいます。今までの遊びの経験を生かしつつ、遊びに取り入れる面白さも感じているこども達です。力を合わせてパラバルーンの気球を膨らませる姿や膨らんだ時のこども達の嬉しそうな表情をご覧ください。

また、冒険の中で、おなかをすかせたアザラシが現れたらどうしようと考えたこども達は「みんなで勇気を出して追い払おう」と話し合い様々な作戦を考えて遊んできました。お話遊びの中で、ペンギンやアザラシのそれぞれの気持ちを感じ、言葉や体で表現しながら、なりきって遊ぶことを楽しんでいます。怖いアザラシにドキドキしながらも友達と一緒に作戦を考え立ち向かう姿や力いっぱい表現する姿にご注目ください。

(言葉での伝え合い、豊かな感性と表現、協同性)



冒険ごっこを通して、経験したことや感じたこと、想像したことをのびのびと絵や製作で表現したり、また、ペンギンやアザラシの気持ちになって遊び、簡単な言葉(セリフ)を考えたり、友達とやり取りをしながら考えを出し合い、それを受け入れて遊ぶ楽しさを十分に味わってほしいと思います。

ちびっこペンギンのように初めて経験することも、少し勇気を出して一歩踏み出せば、楽しいことや面白いことがたくさん待っていることに気づき、「やってみよう！」とする気持ちが育ってくれることを願っています。



伝説の島をめざして～ぞらぐみ(年長児)～

南の島・海の中・海賊

海へ冒険に出発すると決まってから、その先にはどんな世界があるのかクラスで話し合ってきました。友達同士で冒険ごっこを進めていく中で「ゴーグルを付けて潜ってみたい！」と潜って海の中のイメージを膨らませたり、絵本や写真等で知った南の島の「リンポーダンス」や「ハカ」でたくさん遊んだりしました。「海の中には海藻があるから作らないと！」「人魚がいるかもしれない」等、考えたことをみんなに知らせ、必要な物を作ったり、体を使って表現したりすることを楽しんでいました。そら組のこども達は、冒険者だけでなく海賊になることも好きで、海賊料理を考えて骨付き肉やお酒等ごちそうを作ったり、剣を作って戦ったりしながら遊び、それぞれの場面のイメージを膨らませています。「もっとこうしたら面白くなるかも！」と考えを友達に話し合ながら、自分たちで遊びを進めてきました。



こま回し・ベル(グループ活動)

<こま回し>2学期の後半から取り組み始めたこま回し。最初は紐を巻くことが難しく、苦戦したこども達でした。でも「回せるようになりたい」と竹馬の時の経験を思い出しながら繰り返し挑戦してきました。回せるようになるとどんどんこま回しが楽しくなってきて「発表会で見てもらいたい」と挑戦することになりました。一人一人が力を発揮し、友達の頑張る姿を見守りながら挑戦する姿をご覧ください。

<ハンドベル>たくさん遊んできた楽器遊び。様々な楽器に触れる中でそれぞれの楽器の扱い方を知ったり、音色のきれいさや面白さを感じたりしてきました。特にハンドベルは小学生との合同なかよし会でも見せてもらい、「先生が合図をしなくてもできる」と友達同士で役割を決め、挑戦してきました。自分の役割を果たし、友達と音を揃えて鳴らすきれいさをお楽しみください。

(協同性、自立心、挑戦する気持ち)



海への冒険の世界に夢を広げて遊ぶ中で、自分の知っていることや考えたことを言葉や身体で表現したり、友達と共通の目的に向かって力を合わせたりしながら遊ぶ面白さや充実感を感じています。また、「誰かがやってくれる」ではなく、一人一人が自分の役割に責任をもってやり遂げ、友達の頑張る姿を応援しながら友達と一緒に作り上げていくことの大切さにも気付いてほしいと思っています。

この冒険ごっこを通して初めてのことや難しいと感じたことにも諦めずにやってみようとする前向きな気持ちをもったり、一人よりも友達と一緒にだと頑張れたり、難しいことも乗り越えられたりするということを感じてほしいと願っています。